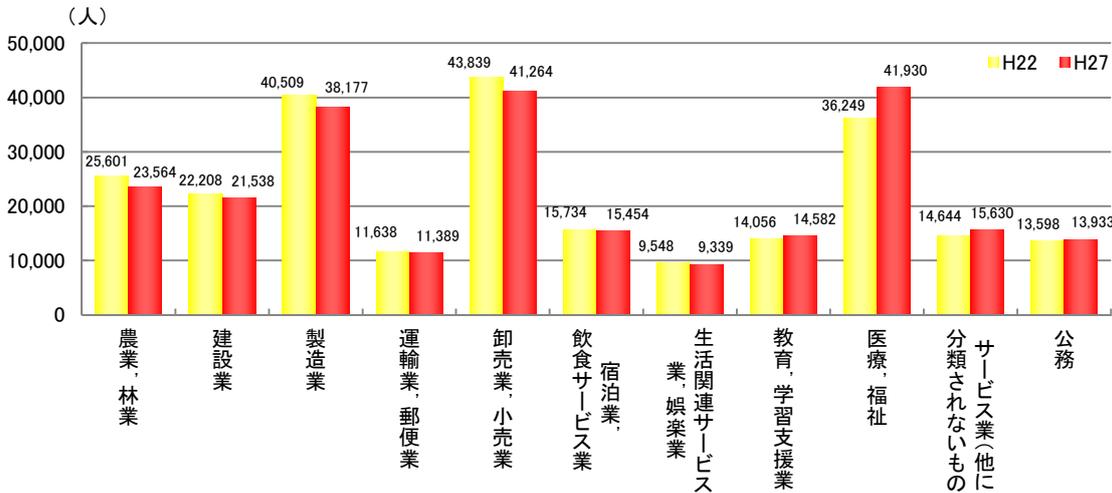


平成27年国勢調査でみる鳥取県

～産業別及び職業別就業者～

国勢調査は、我が国に住んでいるすべての人と世帯を対象とする国の最も重要な統計調査で、国内の人口や世帯の実態を明らかにするため、5年ごとに行われています。

産業(大分類)別15歳以上就業者数の推移

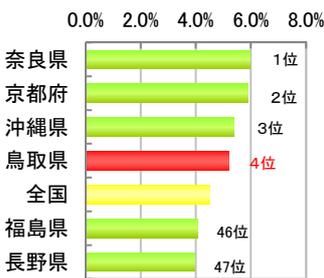


15歳以上就業者数を産業(大分類)別にみると、「医療、福祉」が41,930人と最も多く、平成22年からの5年間で5,681人増加しています。

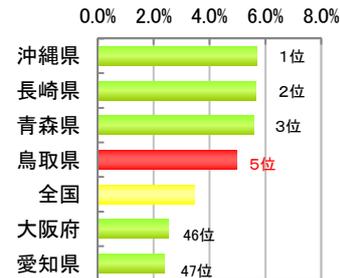
一方、「農業、林業」、「製造業」、「卸売業、小売業」は各2千人を超える減少となっています。

都道府県別主な産業別15歳以上就業者の割合

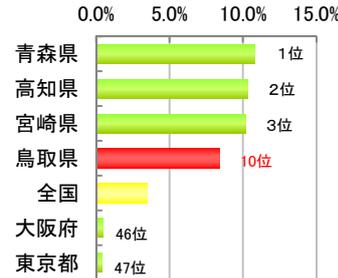
【教育、学習支援業】



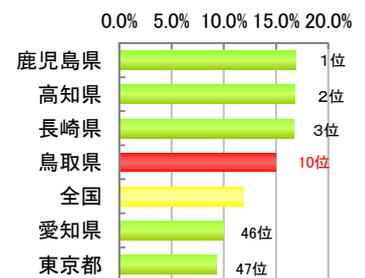
【公務】



【農業、林業】



【医療、福祉】

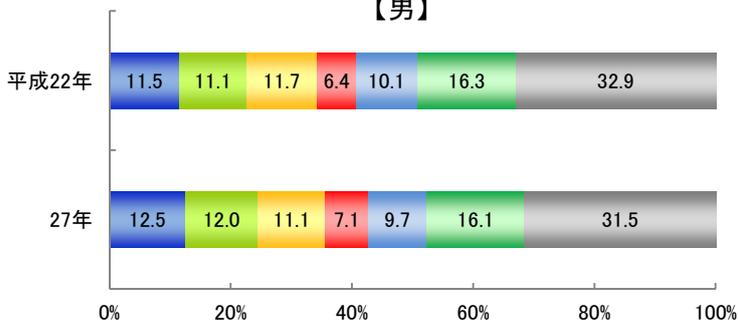


鳥取県の15歳以上就業者の全国に占める割合が高順位の産業は、「教育、学習支援業」(4位 5.2%)、「公務」(5位 5.0%)、「農業、林業」(10位 8.4%)、「医療、福祉」(10位 14.9%)となっています。

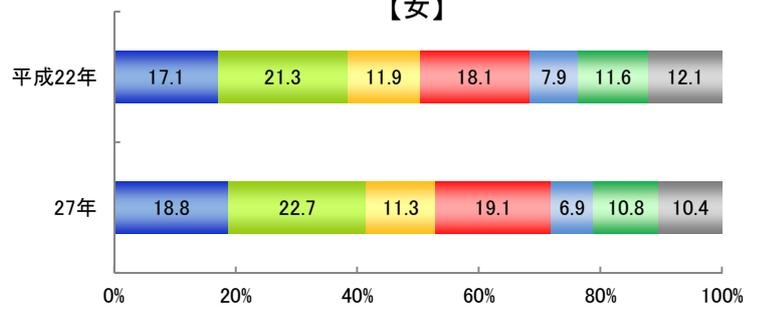
一方、「生活関連サービス業、娯楽業」(41位 3.3%)、「運輸業、郵便業」(37位 4.1%)は順位が低くなっています。

職業(大分類)別男女別15歳以上就業者の割合

【男】



【女】



■ 専門的・技術的職業従事者 ■ 事務従事者 ■ 販売従事者 ■ サービス職業従事者
■ 農林漁業従事者 ■ 生産工程従事者 ■ その他

男女別15歳以上就業者について、職業(大分類)別の割合をみると、男性は「生産工程従事者」が16.1%と最も高く、次いで「専門的・技術的職業従事者」が12.5%となっています。女性は「事務従事者」が22.7%と最も高く、次いで「サービス職業従事者」が19.1%となっています。